

テーマ型共創フロント 募集シート

■提案の募集内容について

募集テーマ	大地震時での応急危険度判定業務・被災宅地危険度判定業務支援メニュー
提案の募集対象 (テーマに関連する 事業等の概要)	【名称、概要、場所、その他データ等】 大地震時での応急危険度判定業務・被災宅地危険度判定業務で必要となる 判定士の移動手段や宿泊手段の支援メニュー
提案を募集する 背景・課題	大規模かつ広範囲に被災した場合に、応急危険度判定士・被災宅地危険度 判定士を活用して横浜市内の建築物や宅地の被害状況を迅速かつ確に把 握し、応急危険度判定・被災宅地危険度判定を実施することによって、二 次災害を軽減、防止し住民の安全の確保を図ることが必要となっています。 各判定は本市以外にも他都市から応援を受けることが想定され、各判定士 は現地に赴き判定を実施する必要があるため、移動手段と宿泊先の確保が 円滑な判定実施の課題となっています。
募集対象 ※チェックのついたもの が、今回の募集の対象 です	<p><input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の提案及び連携事業者の募集 ⇒テーマに関する公民連携の提案・アイデア及び連携事業者の両者を 募集するものです。</p> <p><input type="checkbox"/> 公民連携の提案のみの募集 ⇒横浜市が今後の事業等の方針や仕様を定めるために、テーマに関す る公民連携の提案・アイデア等のみを募集するものであり、連携事 業者を募集するものではありません。</p>
横浜市が希望する 提案について	① 被災時における判定士の移動手段提供の提案 ② 被災時における判定士の宿泊手段提供の提案 ※それぞれどのような状況を想定しているかは参考資料を参照ください
想定する提案の例	※提案内容は下記の例に限定されるものではありません。課題解決のため の提案を自由に検討ください。 ① 被災時における判定士の移動手段提供の提案の例 ・被災時カーシェアリングの車両○台が優先的に使用できる ・被災時予備の車両を判定士の拠点間の移動に提供できる ② 被災時における判定士の宿泊手段提供の提案の例 ・被災時会社の研修施設を判定士の宿泊先として提供できる ・被災時にホテル等の部屋を優先的に数部屋提供できる

■提案にあたっての条件

募集期間	令和 2 年 4 月 14 日 (火) ～令和 3 年 3 月 31 日 (水)
実施予定時期	随時
提案の形式	様式 3 の【提案シート】をご提出ください。 ※提案シートの他、企画書や関連資料の添付も可です
提案の選定方法 ※チェックのある方法で 選定します	<p><input checked="" type="checkbox"/> 特に選定をしません (提案内容が妥当であれば採用数を絞込まない)</p> <p><input type="checkbox"/> 審査等による選定等を実施 (提案内容等を審査・選定し採用数を絞込む)</p> <p><input type="checkbox"/> 提案を参考に、あらためて実施事業者の公募等を実施</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p>
横浜市から提供でき るメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築局がもつリソースを活用できる。 (建築局職員、キャラクター (ボウサイガー)、ノウハウなど) ・ 横浜市 WEB ページ、防災関係のイベントで PR することができる。 ・ 被災時に提供頂いた車両等を用いて (ステッカー等で) PR ができる。 ・ その他、提案内容により関係課と調整することも可能です。
横浜市の予算措置の 可能性	予算措置の予定はありません。ただし、内容によっては、頂いた提案を参 考に別途、予算措置を含めた公募を行う場合があります。
その他の留意点	

提案のお申込み先・ 内容についての お問い合わせ先 (事業所管部署)	横浜市 建築局建築防災課 (高田) TEL 045-671-2948 FAX 045-663-3255 E-mail kc-kenchikubousai@city.yokohama.jp
---	---